

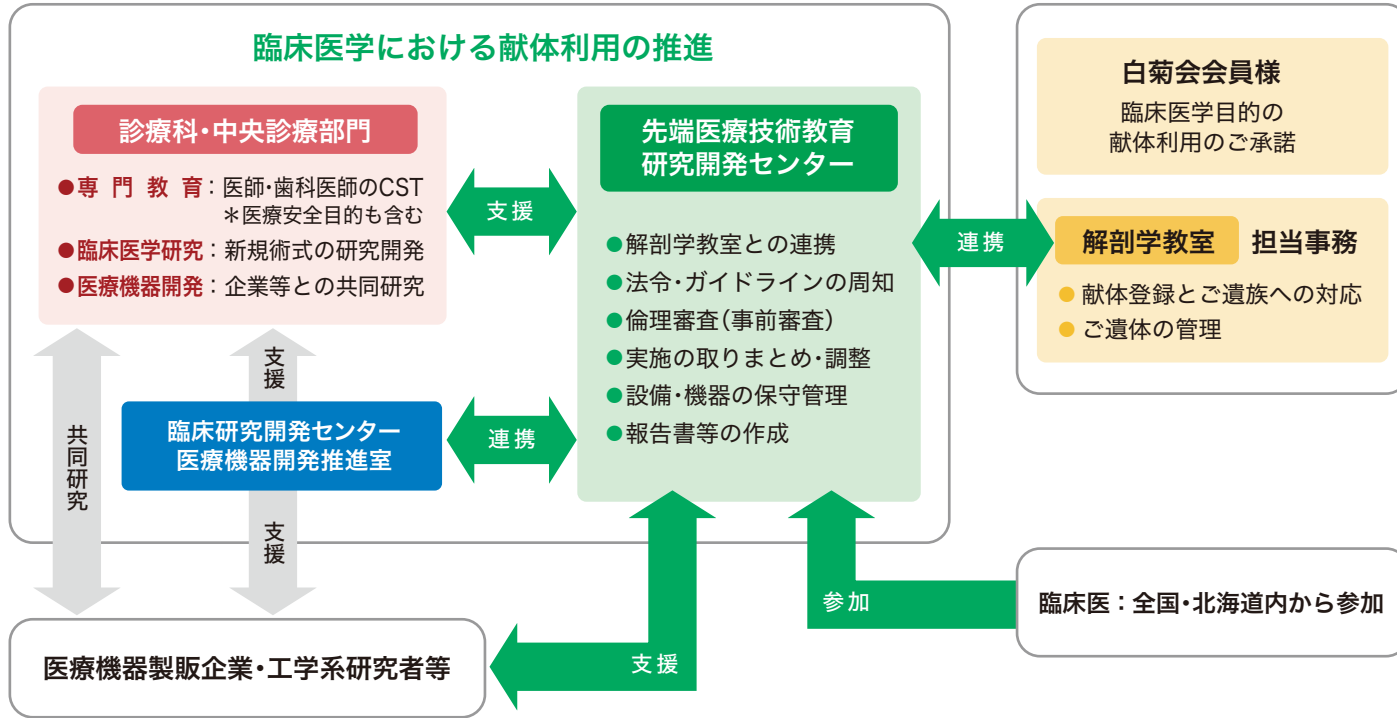
組織と連携



北海道大学病院

篤志献体
医学・歯学研究院

臨床医学における献体利用の推進



Hokkaido University Hospital
CERIA-MT

北海道大学病院
先端医療技術教育研究開発センター

Hokkaido University Hospital
Center for Education Research and Innovation
of Advanced Medical Technology

ご相談・お問い合わせ

メールアドレス: cast_jimu@med.hokudai.ac.jp
電話番号: 011-706-4929

- **医療機器開発(カダバースタディー)の研究支援のご相談**
電子メールまたは電話でお問い合わせください。こちらから必要事項確認の連絡をさしあげたのち、当センターの当該診療科医師やコンサルティングスタッフ、産学知財スタッフなど専門スタッフとの面談(直接・Web)等を調整いたします。
- **人材育成のための教育プログラムのご希望や問い合わせ**
電子メールまたは電話でお問い合わせください。各教育プログラムの内容や実施時期などの詳細について、こちらから連絡いたします。

白菊会に関するお問い合わせ

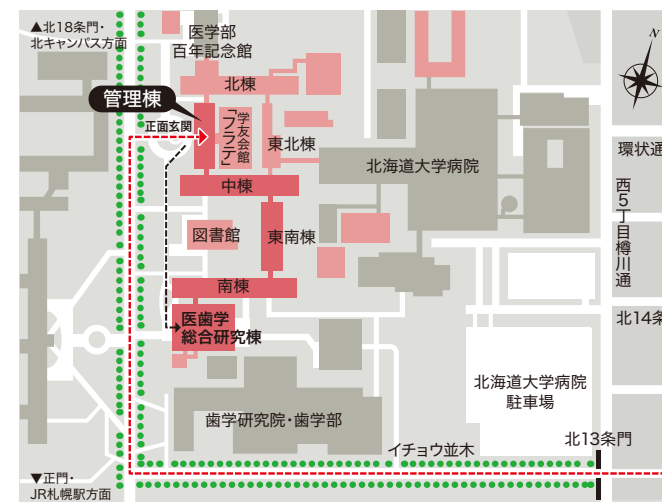
【北海道大学 白菊会事務局】
〒060-0815 札幌市北区北15条西7丁目
北海道大学白菊会事務局

メールアドレス: shomu@med.hokudai.ac.jp
電話番号: 011-706-7852

所在地・アクセス

北海道大学病院 先端医療技術教育研究開発センター
〒060-8648 北海道札幌市北区北13条西7丁目
医歯学総合研究棟7階112-3室

- **地下鉄でお越しの方**
札幌市営地下鉄南北線北12条駅または北18条駅下車、徒歩約10分。
- **自動車・徒歩でお越しの方**
北海道大学 北13条門からイチョウ並木に沿って進んでください。交差点を右に曲がり、2つ目の建物になります。入館の際は医学部管理棟正面玄関にて、守衛室にお声がけください。



高度で安全な医療が受けられる未来社会の実現に向けて

北海道大学病院 先端医療技術教育研究開発センター (CERIA-MT)が発足しました。

ごあいさつ

北海道大学病院は「患者本位で安心・安全な医療の提供」、「人間性豊かで自律した医療人の育成」、「先進的かつ高度な医療の開発と提供」、「未来を見据えた地域医療・地域社会への貢献」を基本方針に掲げています。

これら全てを実現すべく、北海道大学白菊会会員様のご賛同の下、2016年よりご献体を使用した総合的な臨床医学の教育研究の実施を目的とした『CAST 関連事業』(Clinical Anatomy, Surgical Training&Translational Research Project)を開始しました。

また、2022年にはご献体を使用したトレーニング(CST: Cadaver Surgical Training)と、研究開発(カダバースタディー)を支援する部署である『先端医療技術教育研究開発センター』(CERIA-MT: Center for Education Research and Innovation of Advanced Medical Technology)を設置しました。

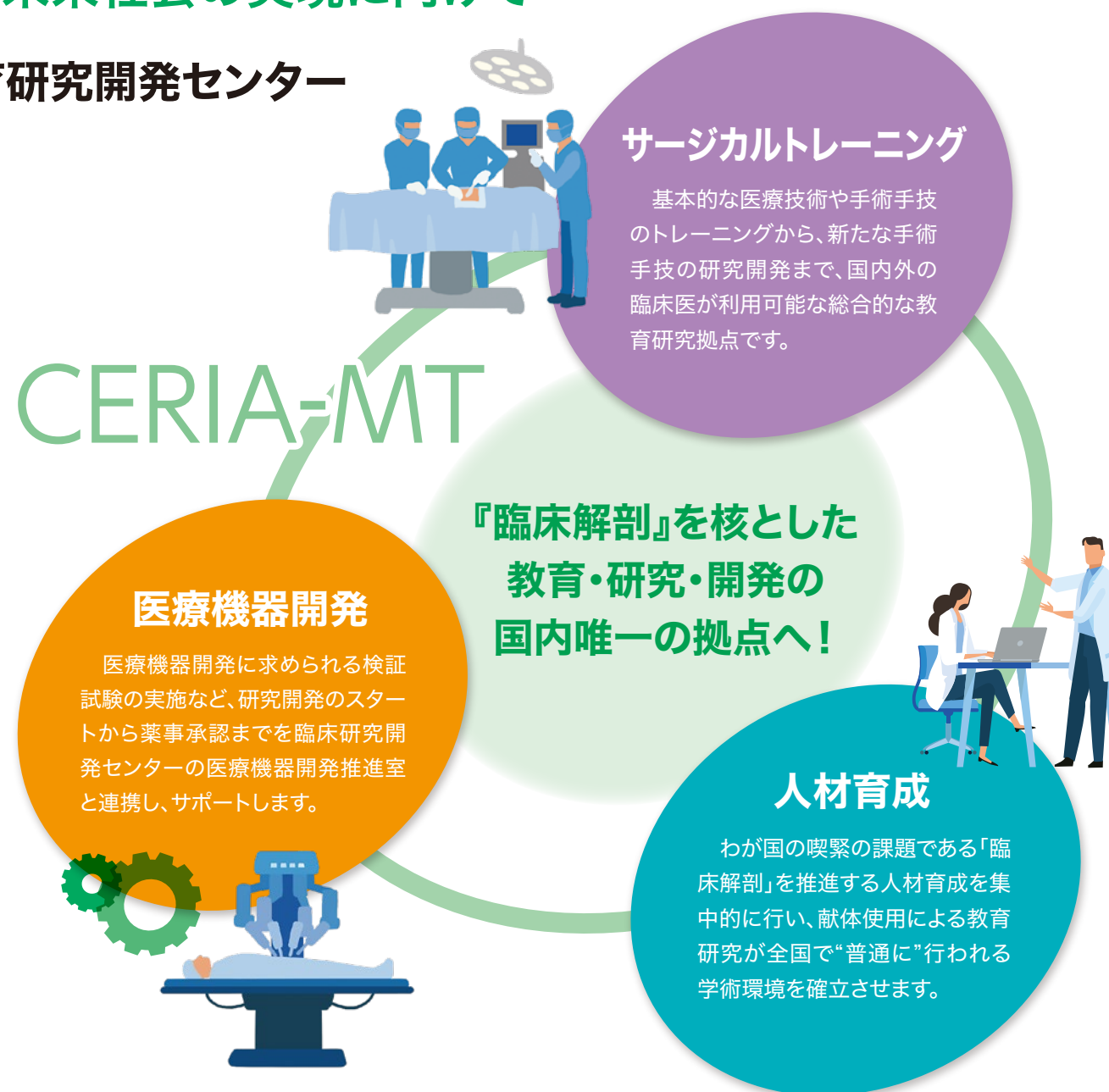
本センターの設立目的はCSTとカダバースタディーからなる『臨床解剖』の実践による高度で安全な医療の普及であり、献体された方々の篤志に応えるべく、臨床医の技術向上や術式開発を目的としたサージカルトレーニング、新たな医療機器の研究開発、さらにはこれらを支える専門人材の教育などを通して日本の医療に貢献します。

概要

先端医療技術教育研究開発センターは、ガイドラインを遵守したCSTとカダバースタディーの実施を一元的に運営する組織であり、医学研究院、歯学研究院の解剖学教室の指導・監督の下、専任の教員と専従の技術職員を配してカダバールボ(遺体を用いた教育研究施設)を管理しております。

CSTとカダバースタディーの実施には解剖学教室との連携が欠かせず、死体解剖保存法、献体法、臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン等の遵守に加え、倫理審査や利益相反マネジメントもサポートしています。

また、事業を通年でを行うために、医学生が使用する解剖実習室とは別にあらゆる領域の手術や血管内治療に対応可能な専用実習室「臨床解剖実習室(CAST Lab.)」が整備されております。



機能

サージカル
トレーニング

CST支援

総合的な運営サポート

施設・機器の保守管理

医療機器
開発

カダバースタディー支援

解剖学的妥当性の検証

薬事承認目的の前臨床試験

人材教育

臨床解剖教育

専門人材「履修証明プログラム」

工学系研究者向けプログラム

特色

CAST-Lab.

臨床解剖実習室。手術室や検査室さながらの、各種手術機器、内視鏡システム、放射線透視装置等を有しており、あらゆる領域のCSTや様々な医療機器の研究開発が可能な国内有数の施設です。



CAST関連事業について

北海道大学病院と北海道大学大学院医学研究院・歯学研究院では、高度で安全な医療の普及と、医療人材の育成を目的に、CAST 関連事業 (Clinical Anatomy, Surgical Training & Translational Research Project) を立ち上げ、白菊会会員の皆様の篤志によるご献体を使用した総合的な臨床医学の教育・研究を実施しています。

実施に際しては、厳密な倫理審査での承認のもとに、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」と「臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン」を遵守しております。

詳細につきましては CAST 関連事業のホームページに「ご献体を用いた臨床医学研究のご案内」の PDF をご用意しておりますので、併せてご覧ください。

ホームページはこちら <https://cast.med.hokudai.ac.jp/>

